ご挨拶

いつも大阪自然史センターをご支援いただき、ありがとうございます。

私どもの大阪自然史センターは、1955年より約60年の歴史を持つ大阪市立自然史博物館友の会にはじまり、2001年の法人設立当初より、皆さまのご支援を受けて、大阪だけではなく、国内外の自然史知の集積とその普及に取り組んできました。

当センターは、博物館友の会の運営や高槻市のあくあぴあ芥川の指定管理などで、これまで培った経験を活かし、自然科学の普及を進めています。また、学術団体の関西自然保護機構の運営を通じて、関西を中心に自然保護学の実践と普及を図ってきました。

東北地域での博物館活動を通じての復興支援では、各種の自然史調査・普及に大きな成果をあげています。また、若い自然人の育成にも力を注いでおります。

このような活動と健全な運営が評価されて、2014年に自然史系では数少ない『認定ＮＰＯ法人』に、大阪市から認められました。

すでに多くの方々から寄付をいただき、センターの活動に使わせて頂いています。さらなる活動の深化と展開のために、どうかもう一段のお力添えをお願いします。

大阪自然史センター理事長
梅原 徹
兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科 特任教授

大阪自然史センターに寄付をされた場合の「税制優遇」について

個人寄付

所得税

寄付額が年間2,000円を越える場合、「税額控除」の対象となり、従来の所得控除のいずれか有利な方を選ぶことができます。

税額控除の場合・・

年間寄付金額 － 2,000円 × 40% ＝ 控除額

※所得税額の25%が限度

住民税

大阪市内にお住まいの方は、下記の金額が翌年度の住民税から差し引かれます。

年間寄付金額 － 2,000円 × 6 %

※控除を受けるには、確定申告の際に大阪自然史センターが発行する「寄附金受領証明書」を添付する必要があります。（年末調整ではできません）

※自治体によってはその制度がありません。詳しくはお住まいの地域の自治体にお問い合わせ下さい。

企業（法人）寄付

認定NPO法人へのご寄付は、一般の損金算入限度額とは別枠で損金算入ができます「特別損金算入限度額」。

一般の寄付金損金算入額と合わせて

資本金等の額の0.375% ＋ 所得金額の6.25% ÷ 2

の額まで損金にすることができます。
つまり、通常のNPO法人に寄付をした場合に損金にならなかった金額が損金になる可能性があります。

※控除を受けるには、税務申告書類に大阪自然史センターが発行する「寄附金受領証明書」を添付する必要があります。

相続や遺贈の寄付

相続財産の寄付は「非課税財産」となります。

※ただし、相続税の申告期限（相続開始後10か月）までにご寄付いただいた場合に限ります。

※遺贈や相続財産の寄付は税制が複雑なので、実務的には専門家の支援が必要です。

- 税制優遇を受けるには、当法人が発行する「寄附金受領証明書」をもって確定申告が必要です。控除についての詳しい内容は最寄りの税務署やお住まいの市区町村におたずねください。
- 寄付金の受領証は、1月～12月分をまとめて翌年1月末頃にお送りいたします。それ以前に必要な場合は、お手数ですが事務局までご連絡ください。
- お預かりした個人情報は当センターからの各種ご連絡・ご案内手段に利用させていただきます。また、年次総会資料やwebサイト上などで支援者のお名前をご紹介させていただく場合がございますが、個人情報の開示・訂正・利用停止に関しましては事務局までご連絡ください。

このパンフレットは環境に配慮したベジタブルオイルインクを使用しています。

認定 特定非営利活動法人 大阪自然史センター
（事務局）〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園 1-23
電話：06-6697-6262　FAX：06-6697-6306
E-mail：center@mus-nh.city.osaka.jp
（団体所在地）大阪市平野区加美北 8-1-18
ホームページ http://www.omnh.net/npo/

認定NPO として 新しい 一歩

認定 特定非営利活動法人

大阪自然史センター

自然を楽しく学び
大切に思う気持ちを育む

私たちの活動を
応援してください！

2015.2

私たちの活動

自然を楽しく学び・大切に思う気持ちを育むことを目指して、大阪を拠点に博物館や資料館、動物園等と連携して、さまざまな活動に取り組んでいます。

1 自然と人をつなぐ

センター全体の活動

子どもワークショップ

博物館で学芸員さんと標本を触ったり、動物園で飼育員さんと生き物を観察する楽しい企画を立案・実施しています。

標本や展示づくり

骨格やなめし皮標本の作成、剥製の修復を行っています。また展示や学習キットなどの開発にも力を注いでいます。

ミュージアムショップ

自然史博物館ミュージアムショップを運営。より良い博物館体験のため、グッズのデザイン等に取り組んでいます。

2 自然を楽しむ・好きになる！

大阪市立自然史博物館友の会

博物館をもっと積極的に利用したい方にぴったりの「友の会」を運営しています。
会員限定企画の月例ハイキングやお泊り観察会、博物館バックヤードツアーなどを実施しています。

3 自然環境の保全を目指す

関西自然保護機構（KONC）

自然環境の保全に関心を持つ人、研究者が幅広く結集し、自然環境の保全につながる調査・研究の推進・普及・提言といった活動を展開しています。

1. 自然環境保全に関する調査・研究の実施
2. シンポジウム・講演会などの開催
3. 現地見学会の開催
4. 調査・研究に対する助成事業の実施
5. 会誌・ニュースの発行
6. 自然環境保全に関する提言と助言
7. 国内外の諸団体との連絡・協力

4 地元の人と共に続けています

東北の博物館の支援

現地でワークショップ

東日本大震災で被災した博物館と連携して、子どもワークショップを行っています。
岩手県、宮城県、福島県で開催。のべ２千人以上の子ども達が参加してくれました。

現地で生物相調査隊

被災した南三陸町のネイチャーセンターに、標本やデータを戻すため、現地に植物や昆虫、哺乳類などの専門家が訪れ、調査や標本採取をしています。

5 地域に根差した小さな博物館

「あくあぴあ芥川」の運営

NPO法人芥川倶楽部とともに、大阪府高槻市にある「あくあぴあ芥川」の指定管理を行っています。
高槻の自然がわかるみんなの博物館として、資料収集や展示作成、普及行事の実施をしています。

※2014年、博物館法に基づく博物館相当施設に指定されました。

6 自然好き大集合！

フェスティバルの開催

自然関連のサークル等が一堂に集まる文化祭のようなイベントです。
「自然史フェスティバル」や「バードフェスティバル」「ホネホネサミット」などがあります。

ご寄付のお願い

私たちの活動にご賛同いただける方からのご寄付を心よりお待ちしております。大切に活用させていただきます。

応援したい活動をお選びください

1. センター全体
2. 博物館友の会
3. KONC
4. 東北支援
5. あくあぴあ芥川
6. フェスティバル

指定がない場合は、センター全体の活動に活用させていただきます。

寄付の方法をお選びください

●郵便振替

口座番号　00980-1-317961
加入者名　特定非営利活動法人　大阪自然史センター

※通信欄に【寄付者の氏名、住所、電話番号、支援する活動名、支援者名の掲載可否】をお書きください。

●銀行振込

三井住友銀行　西田辺支店　普通口座　9106912
特定非営利活動法人大阪自然史センター理事長 梅原徹
ﾄｸﾃｲﾋｴｲﾘｶﾂﾄﾞｳﾎｳｼﾞﾝ ｵｵｻｶｼｾﾞﾝｼｾﾝﾀｰ ﾘｼﾞﾁｮｳ ｳﾒﾊﾗﾄｵﾙ

※事前に下記の内容をメール（center@mus-nh.city.osaka.jp）、もしくはFAX（06-6697-6306）にてお知らせください。
【寄付者の氏名、住所、電話番号、支援する活動名、支援者名の掲載可否】

●ミュージアムショップの窓口にて

大阪市立自然史博物館ミュージアムショップのスタッフまで、お申し出ください。

店舗所在地

大阪市立自然史博物館と長居植物園に併設された「花と緑と自然の情報センター」1階。入館無料ゾーンの中にございます。

- 地下鉄御堂筋線「長居」駅→東へ約800m
- JR 阪和線「長居」駅→東へ約1000m

企業や団体の方へ

大阪自然史センターはさまざまな企業や団体と連携して活動を進めております。行事の企画、標本や展示の作成等のご依頼や、ご寄付・CSR活動のご相談も承っております。お気軽にご連絡ください。